

当院に救急搬送された患者さんとそのご家族へ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在救命救急センターでは、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご家族の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用や他の研究機関への提供を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたのご家族の情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご家族の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

神戸市圏域における交通事故による避けられた外傷死に関する現状調査

●研究の目的

2001年厚生労働省科学研究において本邦の防ぎ得た外傷死(preventable trauma death:PTD)に関する調査が行われ、病院到着後死亡例の半数近くを占めていたことが初めて明らかになりました。その後一部地域では圏域内PTDがどれほど発生し推移しているのかを調査し、病院前救護・救命医療の質向上に活用している自治体もありますが、兵庫県・神戸市ではこのような調査はこれまで実践されておらず、地域におけるPTDの発生頻度、問題点の抽出や対策に関する検討はなされていません。本研究の目的は、神戸市における交通事故死亡(受傷後24時間以内の死亡)事例においてPTD発生の現況を調査分析し、地域の外傷救急医療の質向上を目指すことです。

●対象となる患者さん

2020年4月～2023年3月に神戸市内で発生した交通事故により受傷から24時間以内に死亡された方。

●研究予定期間：2024年3月7日から2025年3月31日まで

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

●使用させていただく試料・情報

この研究では、代表施設において、兵庫県警から上記対象期間内に神戸市内で発生した交通事故死亡症例の情報(発生日時、場所、年齢、性別、搬送先医療機関)の提供が行われ、この症例リストを神戸市消防局の搬送記録と照合し、救急指令から病院着までの搬送経過時間、接触時バイタルサインと処置、ドクターカー等要請の有無、症例概要等を調査します。

当院を含む搬送先医療機関は、収容時バイタルサイン、その後の治療経過、診断および外傷の重症度を代表施設に提供します。

その後、代表施設では治療内容、入院期間、来院～診断までの時間、来院～決定的治療開始までの時間、輸血量、直接死因、合併症などを抽出し、予測生存率(Ps)を算定し、Ps0.5以上の死亡、即ち予測外死亡症例を同定します。

抽出した修正予測外死亡症例に関して、外部委員(外傷専門医)を含めて審査を行い、最終的にPTDを確定するとともに、当該症例の問題点等を議論します。

結果の概要は神戸市消防局MC協議会の下部組織である適正搬送協議委員会にて報告されます。

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）

兵庫県災害医療センター センター長

代表者名 石原 諭

住所：〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-1

電話：078-241-3131

●研究事務局（本研究全般の窓口）

兵庫県災害医療センター センター長

代表者名 石原 諭

住所：〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-1

電話：078-241-3131

●共同研究機関・研究責任者

神戸市消防局

神戸大学 小谷 穰治

神戸市二次救急医療機関協議会 高橋玲比古

兵庫県警察本部

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 救急科

研究責任者：有吉 孝一

担当者：出田 健人

住所：神戸市中央区港島南町2丁目1-1

電話：078-302-4321

2024年3月9日作成 第1.0版